



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年8月2日

上場会社名 第一建設工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1799 URL <https://www.daiichi-kensetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 内田 海基夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長兼不動産企画部長 (氏名) 小出 昭広 TEL 025-241-8111

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,650	16.1	669	26.2	845	33.2	578	34.8
2023年3月期第1四半期	9,174	0.3	530	17.5	634	△17.1	428	△29.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	29.53	—
2023年3月期第1四半期	21.12	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	76,079		66,535			87.5
2023年3月期	75,548		66,511			88.0

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 66,535百万円 2023年3月期 66,511百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		0.00	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	19.5	1,400	21.0	1,500	15.6	1,000	13.3	51.05
通期	50,000	5.6	3,500	△1.9	3,700	△4.7	2,600	△1.6	132.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	20,858,491 株	2023年3月期	20,858,491 株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,313,623 株	2023年3月期	1,270,989 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	19,578,147 株	2023年3月期1Q	20,305,387 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
3. 補足情報 .....	6
(1) 受注高、売上高及び繰越工事高 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和によりコロナ禍からの社会経済活動の正常化に向かう動きが見受けられたものの、緊迫化する世界情勢に伴う原材料価格やエネルギー価格の高騰等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共建設投資は底堅く推移した一方で、民間建設投資は企業の設備投資意欲の高まりを背景に持ち直しの動きがみられたものの、原材料価格やエネルギー価格の高騰等もあり、依然として厳しい状況が続くものと思われまます。

このような状況の中で当社は、安全を最優先し、最良の総合品質の提供によりお客様満足の向上を目指すとともに、目標達成に向け、技術力の向上や厳密な原価管理等に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の建設事業売上高は、前第1四半期累計期間比14億6千万円(16.3%増)増収の104億2千5百万円となりました。これは、前事業年度からの繰越工事の進捗に伴う施工高の増加を主な要因としたものであります。

また、不動産事業売上高は、前第1四半期累計期間比1千4百万円(7.1%増)増収の2億2千4百万円となりました。これは、賃貸用不動産の売上高の増加によるものであります。

この結果、売上高合計は、前第1四半期累計期間比14億7千5百万円(16.1%増)増収の106億5千万円となりました。

利益につきましては、建設事業総利益が、前第1四半期累計期間比2億1千6百万円(18.7%増)増益の13億7千1百万円となりました。これは、完成工事総利益率の向上を主な要因としたものであります。

また、不動産事業総利益は、前第1四半期累計期間比4百万円(5.1%減)減益の8千万円となりました。

この結果、売上総利益合計は、前第1四半期累計期間比2億1千1百万円(17.1%増)増益の14億5千2百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、前第1四半期累計期間比7千2百万円(10.2%増)増加の7億8千2百万円となりました。

これにより、営業利益は、前第1四半期累計期間比1億3千9百万円(26.2%増)増益の6億6千9百万円、経常利益は、前第1四半期累計期間比2億1千万円(33.2%増)増益の8億4千5百万円、四半期純利益は、前第1四半期累計期間比1億4千9百万円(34.8%増)増益の5億7千8百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末比5億3千万円(0.7%増)増加の760億7千9百万円となりました。これは、工事代金の回収に伴い受取手形・完成工事未収入金等が減少したものの、現金預金及び有価証券が増加したことを主な要因としたものであります。

負債合計は、前事業年度末比5億6百万円(5.6%増)増加の95億4千3百万円となりました。これは、施工高の増加や材料貯蔵品の購入等に伴い支払手形・工事未払金等が増加したことを主な要因としたものであります。

純資産合計は、前事業年度末比2千3百万円(0.0%増)増加の665億3千5百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月10日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	13,084,626	17,721,698
受取手形・完成工事未収入金等	24,218,280	13,979,856
有価証券	3,399,930	7,699,980
販売用不動産	45,121	45,121
未成工事支出金	445,105	1,109,110
未収入金	960,395	706,139
材料貯蔵品	406,545	907,832
その他	1,006,989	1,436,214
貸倒引当金	△2,600	△1,640
流動資産合計	43,564,395	43,604,314
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,528,750	8,571,230
車両運搬具(純額)	7,082,789	6,696,852
土地	4,096,512	4,096,512
その他(純額)	2,672,065	784,245
有形固定資産合計	20,380,118	20,148,840
無形固定資産	157,351	151,025
投資その他の資産		
投資有価証券	6,772,097	7,230,408
関係会社株式	3,922,587	4,268,082
繰延税金資産	83,785	—
その他	670,193	678,626
貸倒引当金	△1,925	△1,925
投資その他の資産合計	11,446,738	12,175,192
固定資産合計	31,984,208	32,475,058
資産合計	75,548,603	76,079,372
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,434,664	5,751,349
未払金	779,233	58,099
未払法人税等	864,103	283,058
未成工事受入金	473,292	304,181
賞与引当金	726,310	1,193,665
引当金	102,107	43,930
その他	420,815	500,566
流動負債合計	7,800,527	8,134,851
固定負債		
退職給付引当金	392,077	430,373
資産除去債務	395,760	396,448
繰延税金負債	—	130,971
その他	448,342	450,983
固定負債合計	1,236,180	1,408,776
負債合計	9,036,707	9,543,627

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,302,375	3,302,375
資本剰余金	3,338,481	3,338,490
利益剰余金	58,756,298	58,355,068
自己株式	△1,731,922	△1,796,214
株主資本合計	63,665,233	63,199,720
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,846,662	3,336,025
評価・換算差額等合計	2,846,662	3,336,025
純資産合計	66,511,895	66,535,745
負債純資産合計	75,548,603	76,079,372

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高		
完成工事高	8,965,549	10,425,918
不動産事業売上高	209,297	224,213
売上高合計	9,174,846	10,650,131
売上原価		
完成工事原価	7,809,852	9,054,057
不動産事業売上原価	124,555	143,787
売上原価合計	7,934,408	9,197,844
売上総利益		
完成工事総利益	1,155,696	1,371,861
不動産事業総利益	84,741	80,425
売上総利益合計	1,240,438	1,452,286
販売費及び一般管理費	709,810	782,380
営業利益	530,627	669,906
営業外収益		
受取利息	1,213	942
受取配当金	98,255	164,994
受取保険金	413	865
その他	3,978	8,696
営業外収益合計	103,860	175,499
経常利益	634,488	845,405
特別利益		
固定資産売却益	83	—
特別利益合計	83	—
特別損失		
固定資産除却損	608	260
特別損失合計	608	260
税引前四半期純利益	633,964	845,145
法人税等	205,000	267,000
四半期純利益	428,964	578,145

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 補足情報

## (1) 受注高、売上高及び繰越工事高

## ① 受注高

(単位：千円、%)

		前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	6,800,487	8,227,715	1,427,227	21.0	33,715,802
	建築工事	2,903,501	4,027,932	1,124,430	38.7	20,113,632
	計	9,703,989	12,255,648	2,551,658	26.3	53,829,435
不動産事業		209,297	224,213	14,915	7.1	850,887
合計		9,913,287	12,479,861	2,566,574	25.9	54,680,323

## ② 売上高

(単位：千円、%)

		前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	6,969,122	6,976,741	7,619	0.1	35,001,184
	建築工事	1,996,426	3,449,176	1,452,750	72.8	11,515,032
	計	8,965,549	10,425,918	1,460,369	16.3	46,516,217
不動産事業		209,297	224,213	14,915	7.1	850,887
合計		9,174,846	10,650,131	1,475,285	16.1	47,367,104

## ③ 繰越工事高

(単位：千円、%)

		前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	12,845,721	12,979,948	134,227	1.0	11,728,974
	建築工事	8,928,896	17,199,176	8,270,280	92.6	16,620,420
	計	21,774,618	30,179,125	8,404,507	38.6	28,349,395
不動産事業		—	—	—	—	—
合計		21,774,618	30,179,125	8,404,507	38.6	28,349,395

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。